

モニタリングチェックシート

実施施設名： しんまち児童館， 第一・第二新町学童保育所， 戸倉学童保育所

作成年月日： 令和5年10月4日

指標	チェックポイント	確認方法	判定	確認した内容及び指示内容等
画収 確の支 性適計	収支計画に基づき維持管理費，人件費等が適正に執行されているか	☒ 書類	○	光熱水費が少し高めではあるが，収支計画に基づき適正に執行されていた。
		☒ 現地		
業務の 履行状 況の確 認	協定等に基づき業務が実施されているか	☒ 書類 ☒ 現地	○	協定書に基づき業務が実施されていた。乳幼児向けイベントに力を入れており，ファイヤー企画や料理企画は様子を見つつ取り入れていく予定と確認した。
	開館予定日数・開館時間は守られているか	☒ 書類 ☒ 現地	○	業務日誌・育成日誌・シフト表等の書類や聞き取りから，条例に基づく開館日，開館時間は遵守されていることを確認した。
	業務遂行に必要な従業員数が確保され，執行体制が明確になっているか	☒ 書類 ☒ 現地	○	業務日誌・育成日誌・シフト表等の書類や聞き取りから，協定書上の必要な職員・支援員等を配置し，日々の運営も基準を満たした職員配置をしていることを確認した。
	管理運営に必要な有資格者（防火管理者等）が確保されているか	☒ 書類 ☒ 現地	○	防火管理者を確保し，施設内に掲示していた。放課後児童支援員および，認定研修受講資格を持つ者が配置されていた。
	書類は適正に保管され，必要な報告がされているか	☐ 書類 ☒ 現地	○	書類は施設できる書棚に保管するなど，適正な管理をしていることを確認し，事務室内は書類が整理整頓されていた。学童保育所での怪我の報告等も迅速に報告されている。
	施設全体が清潔に保たれているか	☐ 書類 ☒ 現地	○	日常業務の中で職員による清掃が行われ，施設が清潔に保たれていた。
	法定点検や検査等は確実に実施されているか	☒ 書類 ☒ 現地	○	保守点検業務委託等の計画に基づき，各種点検等の実施及び日程調整がなされていることを確認した。
サー ビスの 質に関 する確 認	利用者の満足度はどうか（※アンケート調査を実施した場合は資料を添付すること）	☒ 書類 ☒ 現地	○	児童館・学童保育所の利用者アンケートは予定通り10月に実施予定。学童では，面談の実施など保護者とのコミュニケーションを密にとり適切に対応している。
	利用者の声を施設の運営やサービスの向上に反映しているか	☒ 書類 ☒ 現地	○	学童保育所では，昨年度より配食サービスの日数を増やし，お昼寝も希望制にし要望に対応している。
	担当者のマナー，言葉づかい，服装等は適切であるか	☐ 書類 ☒ 現地	○	職員のマナー，言葉遣い，服装等は適切であり，利用者からの指摘もなかった。各職員ローマ字表記も併記されたネームプレートとユニフォームを引き続き着用している。
	クレーム等に対して適切に対処しているか	☒ 書類 ☒ 現地	○	第一・第二新町学童で1件苦情があったが，速やかに改善対策を検討し現在は適切に対応していることを確認した。
	個人情報が適切に取り扱われているか	☐ 書類 ☒ 現地	○	個人情報が記載された書類については，施設できる書棚に保管し適切に管理していることを確認した。利用者の情報はインターネットに繋がっていないパソコンを使用し，パソコンのワイヤーロック等の対策も講じられていた。
	業務に必要な研修を実施しているか	☒ 書類 ☒ 現地	○	従事者育成に係る研修計画に基づいた各種研修の実施がなされていることを確認した。館長による施設内勉強会も実施し研鑽を積んでいた。
	合理的配慮等，障害者への対応は適切であるか	☐ 書類 ☒ 現地	○	児童個人個人の特性に応じて柔軟に対応していた。また，ケース会議等に参加し，関係機関との情報共有を図っていることを確認した。
	業務の改善が図られているか （※改善の指摘事項があった場合のみ記載）	☒ 書類 ☐ 現地	○	R4はより円滑な人員体制の報告をとの指摘があったが，R5は人員が変更になった際には適切に報告されていた。
施設 の特性 に認 応した 水準の 確	自然災害等への対応	☒ 書類 ☒ 現地	○	計画通り2か月ごとに避難訓練実施していることを確認した。
	学校及び地域等との連携による児童の育成支援への取組について	☒ 書類 ☒ 現地	○	児童館では，十小放課後プランとの合同イベントや，六小夏祭りなどに参加し，地域の方との交流を行った。並木公民館のおまつりでは，子どもたちのおまつりの参加の仕方等も子どもたちと検討しながら進めている。教育実習生や中学生職場体験の受入れ実施。戸倉学童では，家庭科室を借用した分散保育を継続して実施していた。
	配慮を要する児童への対応について	☒ 書類 ☒ 現地	○	学童では，加配児には障害児入所協議会で決定した適切な加配職員を配置し，児童の特性に合わせて子ども同士のサポートや個別の対応を実施。アレルギー児については，お血なども分け適切に対応していることを確認した。

モニタリングチェックシート

実施施設名： しんまち児童館，第一・第二新町学童保育所，戸倉学童保育所

作成年月日： 令和6年1月30日

指標	チェックポイント	確認方法	判定	確認した内容及び指示内容等
画収 確の 性支 適計	収支計画に基づき維持管理費，人件費等が適正に執行されているか	☒ 書類	○	収支計画に基づき適正に執行されていた。
		☒ 現地		
業務の 履行 状況の 確認	協定等に基づき業務が実施されているか	☒ 書類 ☒ 現地	○	協定書に基づき業務が実施されていた。ファイヤー企画を再開し，たき火での料理を実施した。毎日の朝礼・昼礼にて情報共有も適切に行っていた。
	開館予定日数・開館時間は守られているか	☒ 書類 ☒ 現地	○	業務日誌・育成日誌・シフト表等の書類や聞き取りから，条例に基づく開館日，開館時間は遵守されていることを確認した。
	業務遂行に必要な従業員数が確保され，執行体制が明確になっているか	☒ 書類 ☒ 現地	○	業務日誌・育成日誌・シフト表等の書類や聞き取りから，1日だけ職員が体調不良等が重なり配置できない日はあったが，それ以外は協定書上の必要な職員・支援員等を配置し，日々の運営も基準を満たした職員配置をしていることを確認した。
	管理運営に必要な有資格者（防火管理者等）が確保されているか	☒ 書類 ☒ 現地	○	防火管理者を確保し，施設内に掲示していた。放課後児童支援員および，認定研修受講資格を持つ者が配置されていた。
	書類は適正に保管され，必要な報告がされているか	☐ 書類 ☒ 現地	○	書類は施設できる書棚に保管するなど，適正な管理をしていることを確認し，事務室内は書類が整理整頓されていた。学童保育所での怪我の報告等も迅速に報告されている。
	施設全体が清潔に保たれているか	☐ 書類 ☒ 現地	○	日常業務の中で職員による清掃が行われ，施設が清潔に保たれていた。子どもたちがお手伝いスタッフとなり，毎日自発的に床掃除・消毒等を行うしくみを作っていた。
	法定点検や検査等は確実に実施されているか	☒ 書類 ☒ 現地	○	予定されていた点検等は遅滞なく実施され，消防設備点検についても，令和6年3月に実施するよう日程調整がなされていることを確認した。
サー ビス の 質 に 関 する 確 認	利用者の満足度はどうか（※アンケート調査を実施した場合は資料を添付すること）	☒ 書類 ☒ 現地	○	利用者アンケートを10月に実施。全体に対しての満足度において，91%が「満足」又は「どちらかといえば満足」と回答し，前回よりも高い水準となっている。
	利用者の声を施設の運営やサービスの向上に反映しているか	☒ 書類 ☒ 現地	○	要望を受け，配食サービスの残食処理方法を変更したり，第一・第二新町学童の放課後プランとの連携の調整を進めている。しんまちの木という子どもたちの要望とその結果を掲示する取組みも実施していた。
	担当者のマナー，言葉づかい，服装等は適切であるか	☐ 書類 ☒ 現地	○	利用者アンケートの職員に対しての満足度において，92.4%が「満足」又は「どちらかといえば満足」と回答し，引き続き高い水準を維持している。
	クレーム等に対して適切に対処しているか	☒ 書類 ☒ 現地	○	以前のモニタリング後から今回のモニタリングまでに苦情はなかった。個人面談月間を設定し，保護者と直接話せる関係づくりを行っていた。
	個人情報が適切に取り扱われているか	☐ 書類 ☒ 現地	○	引き続き，個人情報に記載された書類については施設できる書棚に保管し適切に管理し，利用者の情報はインターネットに繋がっていないパソコンを使用，パソコンのワイヤーロック等の対策も講じられていたことを確認した。
	業務に必要な研修を実施しているか	☒ 書類 ☒ 現地	○	従事者育成に係る研修計画に基づいた各種研修の実施がなされていることを確認した。引き続き，館長による施設内勉強会も実施し研鑽を積んでいた。
	合理的配慮等，障害者への対応は適切であるか	☐ 書類 ☒ 現地	○	市が実施した障害児研修や障害児報告会，担当者会議に積極的に参加していた。児童の個人の特性に応じた柔軟な対応をしていた。
	業務の改善が図られているか （※改善の指摘事項があった場合のみ記載）	☒ 書類 ☐ 現地	○	R4はより円滑な人員体制の報告をとの指摘があったが，引き続きR5は人員が変更になった際には適切に報告されていた。
施設 の 準 特 の 性 確 に 認 応 じ た 水	自然災害等への対応	☒ 書類 ☒ 現地	○	当初の計画通り，学童保育所は隔月，児童館は9月以降毎月避難訓練を実施していた。
	学校及び地域等との連携による児童の育成支援への取組について	☒ 書類 ☒ 現地	○	児童館では，並木公民館の子どもまつり，六小昔遊び，親子ひろばキャラバンを実施し地域との交流を図った。戸倉学童では，引き続き家庭科室を借用した分散保育を継続して実施していた。
	配慮を要する児童への対応について	☒ 書類 ☒ 現地	○	学童では，加配児には障害児入所協議会で決定した適切な加配職員を配置し，児童の特性に合わせて加配の付き方の見直しなど随時行っていた。アレルギー児については，お皿なども分け適切に対応していることを確認した。